学校番号	103

令和８年度　理科

教科	理科	科目	化学	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	高等学校　化学（第一学習社）						
副教材等	新課程版セミナー化学基礎＋化学　（第一学習者出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

本授業では一年次の化学基礎で習得した知識を活用して、さらに発展的な内容について学びます。そのため、基礎として一年次の内容をしっかりと復習した状態で授業に臨むようにしてください。1 週間に 1 度や各小単元毎に復習を行い、疑問点をそのままにせず学習を進めるようにしましょう。また授業で使用するプリントを綴じるファイルや授業・問題演習用のノートの準備をしておいてください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・化学的な事物・現象に関わり，理科の見方・考え方を働かせ，見通しをもって観察・実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
・化学的な事物・現象を観察，実験などを行い，科学的に探究する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
・日常生活や社会の化学的な事物・現象に主体的に関わり，科学的に探究しようとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	化学の基本的な概念や原理・法則を理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する操作や記録などの技能を身につけている。	化学的な事物、現象から問題を見いだし、見通しをもって観察、実験などを行い、得られた結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究している。	化学的な事物・現象に主体的にかかわり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	物質の状態	物質の状態変化 気体の性質 固体の構造 溶液の性質	a: 温度及び気圧と物質の状態との関係について理解し、物質の三態に関する基本的な知識を習得している。 b: 温度及び気圧と物質の状態との関係について論理的に考察し、その結果をまとめ表現することができる。 c: 物質の状態に関心を持ち、日常生活での事象を授業で得た知識を用いて科学的に探究しようとしている。	定期考査 小テスト 実験操作	定期考査 実験レポート 実験考察 発表	ノート提出 発表 授業観察 実験態度
2	物質の変化と平衡	化学反応と熱・光 電池・電気分解 化学反応の速さ	a:化学変化が起こる際に起こるエネルギーの出入り、電池・電気分解、化学反応の速さに関する基本的な原理を理解している。 b:授業、実験観察を通して、様々な化学反応とそれにより起こる事象の関係性について論理的に考察し、その結果をまとめ表現することができる。 c:化学反応とエネルギーの出入り、電池・電気分解及び化学反応の速さに関心を持ち、日常生活での事象を授業で得た知識を用いて科学的に探究しようとしている。	定期考査 小テスト 実験操作	定期考査 実験レポート 実験考察 発表	ノート提出 発表 授業観察 実験態度
3		化学平衡 電離平衡	a:可逆反応の平衡、平行移動が起こる条件、電離平衡に関する基本的な原理を理解している。 b:授業、実験観察を通して、様々な可逆反応、電離における平衡状態について論理的に考察し、その結果をまとめ、表現することができる。 c:化学平衡に関心を持ち、日常生活での事象を授業で得た知識を用いて科学的に探究しようとしている。	定期考査 小テスト 実験操作	定期考査 実験レポート 実験考察 発表	ノート提出 発表 授業観察 実験態度

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度